

委員会の審査から

建設環境委員会

今定例会の常任委員会では、本会議から付託された議案及び陳情と、継続審査となっていた陳情の審査が3月11日、12日、13日の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

また、議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で6回行われました。

それから、横田基地対策特別委員会、定住化対策特別委員会が3月14日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

3月11日に委員会が開催され、東福生駅西口仮設自転車置場、市道の認定・廃止路線の現地視察を行いました。その後、議案5件を審査し原案のとおり可決しました。

また、1件の陳情を継続して審査することとしました。

◎福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

問 平成17年度頃から資源物の持ち去りが多く発生するようだが、ここで条例改正を行う理由は。

答 平成26年4月から小型家電の戸別の無料回収が始まり、有価物としてかなり高価なものが出される可能性もある。その場合、不審者のご家庭の敷地内などに立ち入る危険性も懸念されることからこの時点とした。



▲市道の認定路線を視察

問 市内での持ち去りの実態はどのくらいか。

答 正確な数字は不明だが、新聞・雑紙で平成17年度から総量にして355トンの差となり、平均売り払い価格の13円を掛けると約460万円と推計している。

問 下水道長寿命化計画の内容は。

答 下水道長寿命化計画の概要は、下水道管施設の概要は、下水道管施設に対して適正な維持管理を図り補修更生及び改築を施し管渠の耐用年数が50年と言われるものができるだけ長くして、ライフサイクルコストの適正化を図るもの。

問 条例の改正による消費税アップ分の見込みは。

答 今回改正における分について一般水のみに影響が出るので緩やかな人口減と省エネ家電の影響

問 条例の改正による消費税アップ分の見込みは。

答 詳細計画は基本計画のつとより、平成28年度から平成32年度まで、下水道汚水管渠の長寿命化を図るため更生工事を進める5年間分のカメラ調査

市民厚生委員会

で、この結果とマンホール調査の結果を含めて平成27年度詳細計画の内容を決めていく。

3月12日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決しました。

また、1件の陳情を不採択としました。

◎福生市乳幼児の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例

問 第三者行為が起きた場合、条例改正における市民へのメリットは。

答 第三者行為による傷害届け出により、被害者となった対象者の方が損害賠償を受けるまでの間、医療費の負担を軽減して、安心して治療ができる。



▲乳児検診で健やかに

問 他市の状況を勘案

し、当市の財政事情等を鑑みて半分引き下げた。

◎福生市障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例

問 程度区分から支援区分にする意味は。

答 障害者等の心身の状態を総合的に示す程度区分から、障害者等に対する障害福祉サービスの必要性を明らかにするため、心身の状況に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示す障害支援区分に名称変更した。

◎平成25年度福生市一般会計補正予算(第4号)

問 介護給付費が当初予算比で伸びている特徴は。

答 要介護1から要介護5までの方について、居宅のサービスの訪問介護と通所介護の利用の伸びにより、全体的に伸びている。

◎平成26年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

問 広域連合分賦金の中で、保険料等負担金の算定については。

答 東京都後期高齢者医療広域連合から今後の決算の見込みの調査がきいて、上半期の実績、対象者の増などから決算見込みを報告。その後、広域連合で調整し、福生市の保険料等負担が算定される。

◎平成26年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 一般会計繰入金の考え方については。

答 国民健康保険特別会計は独立した会計で、国民健康保険税や一定のルールによる国・都支出金などの限られた収入の確保に努めるが、厳しい財政運営により生ずる財源不足について、繰入金と一般会計からの補てんで対応している。

◎平成26年度福生市介護保険特別会計予算

問 介護給付費が当初予算比で伸びている特徴は。

答 要介護1から要介護5までの方について、居宅のサービスの訪問介護と通所介護の利用の伸びにより、全体的に伸びている。



▲総務文教委員会の審議の様子

◎福生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

問 疾病等で一度中断した育児休業を、回復した後に再度取得することは可能なのか。

答 疾病などにより、一度育児休業が取り消され

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め6回開催されました。

なお、陳情2件を審査し、不採択とすることとしました。



総務文教委員会

3月13日に委員会が開催され、3件の議案を原案のとおり可決し、2件の陳情を不採択、1件の陳情を継続して審査することとしました。

◎福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

問 本文中に「公務運営に支障がある場合を除き」とあるが、具体的にどのようなことが考えられるか。

答 担当している業務で、代わりの職員を充てられない場合などを考えている。

◎平成25年度福生市一般会計補正予算(第4号)

問 入予算全般及び歳出予算のうち総務文教委員会所管分)

問 ふるさと人づくりまちづくり基金に1061万5千円積み増しされるが、その使い道は。

答 寄附していただいた方の意思に沿った形で予算に充当し、そのほかの全体的な基金については、今後、まちづくりのためにその基金を活用していくが、現在のところ、具体的な使い道は決まっていない。